

平成30年度 仙台市中学校新人大会要項

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主催 仙台市中学校体育連盟・仙台市教育委員会
- 3 主管 仙台市中学校体育連盟各専門部・仙台市体育協会各競技団体
- 4 後援 仙台市中学校長会 仙台市PTA協議会 仙台市体育協会
(公財)仙台市スポーツ振興事業団



- 5 期 日 平成30年10月6日(土)～7日(日)
- 6 実施種目 陸上競技, バスケットボール, サッカー, ハンドボール, 軟式野球
体操, バレーボール, ソフトテニス, 卓球, バドミントン
ソフトボール, 剣道, 柔道, 弓道
- 7 日程及会場 別紙
- 8 参加資格
- (1) 学校教育法に定められた中学1・2年生で、当該種目の選手または補欠として登録された者。1人1種目とする。
 - (2) 学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍している中学生。
 - ①参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - ア仙台市中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ウ参加を希望する学校は、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに適切に行われていること。
 - ②仙台市大会に参加した場合に守るべき条件。
 - ア出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ大会参加に際しては、責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
 - (3) あらかじめ健康診断を受け、異常を認めない者。
 - (4) 監督、引率は当該校の校長・教員に限る。
 - (5) コーチのベンチ入りについては、各専門部の申し合わせによる。ただし、中学校教員・校長が他校の外部・校外コーチとして、また行政に勤務している教員が外部・校外コーチとしてベンチに入ることには認めない。
 - ※ 外部・校外コーチについては、以下の区別とする。
 - 「外部コーチ」・・校長の承認した者で日常の学校部活動の指導に当たっている者。
 - 「校外コーチ」・・クラブ・道場等の指導に当たっている者。

9 競技規則 競技規則各競技種目の規定による。

10 使用球等

軟式野球・・・全日本軟式野球連盟公認球
ソフトボール・・・日本ソフトボール協会公認球(ガセノゴム製3号球)
バレーボール・・・日本バレーボール協会公認4号球(カラー)
バスケットボール・・・日本バスケットボール協会公認球女子6号・男子7号
ソフトテニス・・・アカエム・KENKO
卓球・・・日本卓球協会公認球(ホワイト40mm)
サッカー・・・日本サッカー協会検定5号球
バドミントン・・・日本バドミントン協会検定合格球
ハンドボール・・・日本ハンドボール協会検定2号球
剣道・・・竹刀 男子440g以上・女子400g以上
(カーボン竹刀可)

11 競技方法

- (1) (男女別) 学校対抗 (軟式野球・サッカーを除く)
ただし、仙台市中学校体育連盟「複数校合同チーム参加規程」により特例を認める。
- (2) 本大会は、原則として、宮城県中学校新人大会の予選を兼ねる。

12 申込方法

- (1) 種目毎に所定の用紙で9月11日(火)抽選会場に持参し専門委員長に申し込む。
ただし、次の種目は締切日を9月3日(月)【期限厳守】とする。
《ソフトテニス、バドミントン、柔道》
剣道は締切日を9月4日(火)【期限厳守】とする。
陸上はデータ送信の締切日を9月7日(金)【期限厳守】とする。
- (2) その他 各専門部申し込み規定による。
- (3) 申込書に記載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表し、大会結果集約に利用します。また、成績上位者については報道発表並びにホームページに掲載します。記載・掲載に関して各学校で同意を確認し、同意が得られない等、事情がある場合は抽選会までに仙台市中学校体育連盟事務局(725-4207)へ連絡を入れること。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとします。

13 表彰

- (1) 各専門部の表彰規定による。

14 その他

- (1) 健康診断は、各学校毎に行い、学校長の承認を得て申し込むこと。
- (2) 救護については、仙台市中学校養護部会に委嘱する。
- (3) 競技中に負傷した場合の応急処置は、救護係が行い、必要に応じて救急病院等と連絡をとる。また、参加者は健康保険証を持参することが望ましい。
- (4) 独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害救済給付が適用される。
- (5) 雨天時の競技実施についての連絡方法
仙台市中学校体育連盟ホームページ「大会実施情報」にアップする。
5:30～ 野球・ソフトボール・ソフトテニス・駅伝
- (6) その他一切、市会誌、各専門部要項・申し合わせ事項による。
尚、中学生の大会にふさわしくない場合は、学校長及び専門部会長と協議の上、参加を認めない。
- (7) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。